

1. 病院全体指標

1.10 疾病分類別患者数及び平均在院日数

■解説

国際疾病分類(ICD-10)を用い、疾病分類別に退院患者総数及び平均在院日数をもとめたものです。
 当院では全体的に患者数が年々増加しているが、平均在院日数はおおむね減少傾向にあります。

算式	【疾病分類別平均在院日数】(分子/分母)×100 分子: 疾病分類別退院患者の延入院日数 分母: 疾病分類別退院患者実数
単位	実数(人) 平均在院日数(日)
期間	令和5年度(2023年4月1日～2024年3月31日)

疾病分類(大分類2013)		合計		男		女	
		患者数	平均 在院日数	患者数	平均 在院日数	患者数	平均 在院日数
I	感染症及び寄生虫症	219	11.5	125	13.0	94	9.4
II	新生物<腫瘍>	1,577	13.8	858	14.4	719	13.0
III	血液・造血器疾患・免疫の障害	46	15.6	16	11.9	30	17.6
IV	内分泌・栄養及び代謝疾患	130	15.0	66	15.9	64	14.0
V	精神及び行動の障害	15	8.4	4	9.0	11	8.2
VI	神経系疾患	90	10.0	50	10.7	40	9.1
VII	眼・付属器疾患	180	2.4	72	2.5	108	2.4
VIII	耳・乳様突起疾患	42	6.3	16	8.1	26	5.1
IX	循環器系疾患	919	13.9	560	12.2	359	16.5
X	呼吸器系疾患	617	14.3	402	15.3	215	12.5
X I	消化器系疾患	949	9.4	588	8.9	361	10.2
X II	皮膚・皮下組織疾患	57	13.0	33	12.2	24	14.1
X III	筋骨格系・結合組織疾患	95	18.0	47	19.6	48	16.5
X IV	尿路性器系疾患	408	12.1	218	11.4	190	12.8
X V	妊娠・分娩・産褥	77	7.9			77	7.9
X VI	周産期に発生した病態	28	6.3	13	5.8	15	6.7
X VII	先天奇形・染色体異常	18	7.9	7	4.1	11	10.4
X VIII	症状・徴候他不明確状態	138	9.9	75	10.9	63	8.6
X IX	損傷・中毒他外因の影響	469	14.9	238	13.1	231	16.8
X X I	健康状態への要因、他	22	9.3	7	14.0	15	7.1
X X II	特殊目的用コード	220	12.8	112	13.6	108	12.1
合計		6,316	12.5	3,507	12.5	2,809	12.5